

令和4年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

施設名	大和市桜丘児童館
指定管理者	大和市コミュニティセンター桜丘会館管理運営委員会
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日

I. 事業報告概要

【業務実施状況】

・児童館施設の承認に関する業務

(単位:人)

児童館名	幼児	小学生	中学生	その他 (高校生付 添父母等)	合計	1日平均	開館日数 (日)
桜丘	0	2,230	318	62	2,610	8.5	308

・児童館の事業および管理運営に関する業務

火曜日～金曜日と日曜日正午～午後5時30分まで、土曜日は午前10時～午後5時30分まで(月曜日と12月29日～1月3日の休館日を除く)職員2名の常時配置、児童館としての自主事業の実施および児童の遊びや生活の指導、施設内巡回、消防訓練の実施、施設内の安全確保について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

・自主事業の計画及び実施(主な事業)

	事業名	開催期間	参加者数
4	プラバン作り	4/19~4/22	36人
	新1年生を迎える会	4/19	5人
	こどもの日制作(マスクケースづくり)	4/21~4/30	25人
	母の日のプレゼント制作(お花の小物入れづくり)	4/26~4/30	25人
5	プラバン作り	5/17~5/20	13人
6	父の日のプレゼント制作(木製小物入れづくり)	6/7~6/12	27人
	プラバン作り	6/21~6/24	19人
6・7	七夕飾り制作	6/30~7/7	15人
7	プラバン作り	7/19~7/22	16人
	安全安心こども映画会、夏まつり(ヨーヨー釣り等)	7/29	39人
8	夏休み制作(うちわづくり、塗り絵、貼り絵のスタンプラリー)	月間	42人
	プラバン作り	8/16~8/19	5人
9	プラバン作り	9/20~9/23	11人
10	プラバン作り	10/18~10/21	19人
11	児童館に行ってみよう!(パネルシアター、展示鑑賞他)	11/3	76人
	プラバン作り	11/15~11/18	8人
12	クリスマス会(トーンチャイム演奏、ビンゴゲーム他)	12/3	47人
	クリスマス飾り制作(クリスマスカードづくり他)	12/6~12/18	30人
	正月飾り制作(うさぎの正月飾りづくり)	12/13~12/20	25人

1	プラバン作り	1/17~1/20	18人
2	豆まき	2/3	25人
	プラバン作り	2/21~2/24	24人
2・3	おひな様飾り制作(うさぎのおひなさま)	2/7~3/2	25人
3	プラバン作り	3/21~3/24	48人
	春休みゲームで楽しもう!(ゲーム・ドミノ他)	3/28	37人

2. 収支決算概要

(単位:円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	2,845,000	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	2,609,710
雑入 (預金利息等)	0	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施のために支出した金額)	135,743
収入計(①)	2,845,000	支出計(②)	2,745,453

収支決算	99,547
------	--------

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、令和5年2月から3月にかけて利用者アンケートを実施し、令和4年度事業について利用者より意見聴取を行いました。

<p>評価の視点1:施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理・運営については、条例等に則り適切に行われています。 ・コロナ禍中の運営について、感染防止対策の徹底が継続されており、昨年度より多くの児童が放課後の居場所として利用してもらえる結果(前年度対比約200%増)になったことについて、高く評価します。 ・利用者アンケート「スタッフの対応」について、継続して高い水準を維持している点を評価します。
<p>評価の視点2:施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な自主事業を実施し、地域での青少年健全育成に努めています。 ・コロナ対策をしっかりと講じ、イベントや工作などに積極的に取り組み、今年度に計画した自主事業を予定どおり実施するとともに、子どもたちの安全を確保しつつ、夏まつりやクリスマス会など、規模の大きなイベントを実施したことを高く評価します。 ・ゴーヤのエコカーテンを作り、収穫は児童が行うイベントの実施や、年度末お楽しみ会において、高学年の児童がゲーム進行の補助やチームリーダーとして、イベントに参画するなど、事業を通じて児童の情操育成と環境意識の向上に努めている点を評価します。 ・子どもたちに人気の卓球については、時間制限を設けるとともに、消毒の徹底など、コロナ禍の中でもできる限り児童の要望に応える取り組みを評価します。
<p>評価の視点3:施設の適切な維持及び管理が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常の清掃が適切に行われているほか、施設を維持するための取り組みが見られます。
<p>評価の視点4:施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理運営を安定的に行う上で十分な人員配置及び財務状況と判断します。 ・指定管理会計の収支決算は適切に処理されています。